

# ボランティアサポート向けのGPS携帯電話を用いた道路管理情報収集システムの開発

大阪支店 技術第一部 渡部康祐 他

## ○キーワード

ITS、道路管理高度化、GIS、GPSマッチング、WEB、携帯電話

## ○概要

道路の安全で快適かつ円滑な環境の維持のためには、道路管理者による迅速な障害情報の把握と的確な対応が必要である。情報の早期把握を支援するために、ボランティアサポートがGPS携帯電話を用いて道路障害情報を通報できるプロトタイプシステムを開発した。本報文では、システムの背景と概要、システムの実用化に向け実施した試行実験の結果（評価）、今後の活用の方向性について述べる。

## ○技術ポイント

汎用性の高い携帯電話の持つ機能を活用し、道路管理業務に不可欠な道路障害情報を迅速に収集する仕組みを提案する。以下の3点に着目して実施した。

### 1) 高汎用性：携帯電話の基本機能の活用

- ① GPSによる位置情報取得
- ② カメラによる現地障害状況の写真撮影
- ③ メールによる写真データの登録
- ④ Webブラウザによる障害情報内容の容易な登録

### 2) コストパフォーマンス：インターネット下での活用を想定した運用

- ① Webブラウザの活用
- ② WebGISの利用
- ③ ASP事業による外部委託運用

### 3) 道路管理支援の新たな提案

- ① 情報収集の迅速化と体制強化のため、ボランティアサポートなど道路利用者からの通報を取り入れる仕組み
- ② 位置情報を含むデータベースによる道路管理業務の支援

## ○図・表・写真等

